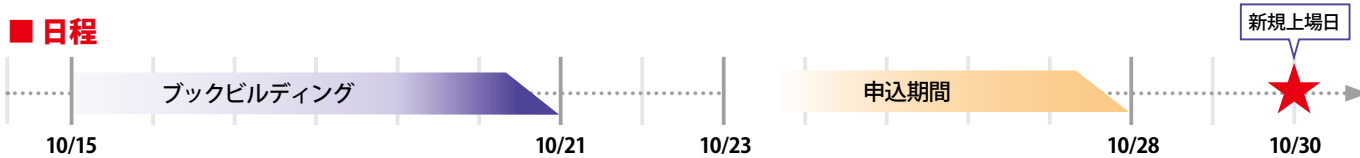


IPO銘柄 アルファポリス (9467・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
9467	100 株	公募: 67.50 万株 売出: 45.00 万株 (OA16.87 万株)	2,100 円 ~ 2,200 円 (19.8 倍)	大和証券



自社運営サイト投稿ライトノベルなどを書籍化

■ 事業内容

運営するインターネットサイトに投稿された小説、マンガなどのコンテンツを書籍化する出版事業を手掛ける。取扱書籍は、表紙や挿絵にアニメ調のイラストが使用され、一般の小説よりも軽妙な文章で描かれるライトノベルが全体の7割。コンテンツの調達元である自社運営サイトへのコンテンツ投稿は右肩上がり増加しており、13年3月末時点で累計1万5,000件超。毎月「Webコンテンツ大賞」を行うなど、魅力的なコンテンツが収集できる取り組みを行っている。出版事業の単一業態。

■ 特徴

自社サイトに投稿されたコンテンツはユーザーの評価を基に選別。調達後は編集部においてコンテンツの品質、商品力を向上させて出版している。「Separation」や「THE QUIZ」、「虹色ほたる」などといったテレビドラマ化、映画化されたヒットコンテンツも生み出している。同社のライトノベルで人気を博した作品の漫画化や、単行本の文庫本化なども手掛ける。今後は映像化、ゲーム化、グッズ販売など、コンテンツを生かした事業展開も視野に入れる。

アナリストコメント

■ 定量分析

15年3月期の非連結経常利益は前期比14.9%増の7億4,000万円を計画する。第1四半期(14年4~6月)の出版物は前年同期比24点増の75点と大きく増加するなど、出版不況の中でも高い伸びとなっている。新興ビジネスながら新興市場上場案件としては利益規模も大きい部類に入る。

■ 定性分析

明確な類似上場企業が存在しない、新興市場らしいビジネスモデルであり、IPOマーケットで好まれそうなタイプの案件と言える。出版業界は成熟感が強まっているものの、同社の手掛けるネット発コンテンツは拡大中。周辺ビジネスや海外展開への期待感もある。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は約28億円。軽量感は乏しいものの、ビジネスモデルや収益規模などを考慮すれば、十分に吸収可能とみる。株主上位は経営陣とその一族で占められており、公開株式以外の株券が市場に流通する可能性は極めて低い。(小泉健太)

■ 類似企業

アルファポリス(9467・マザーズ)	予想PER19.8倍 (仮条件上限)
パピレス(3641・JASDAQ)	予想PER17.0倍
インプレスホールディングス(9479・東証1部)	予想PER —

■ 引受証券

大和証券、みずほ証券、SMBC日興証券、SMBCフレンド証券、SBI証券、岡三証券、いちよし証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
13年3月期(実績)	1,454	36.5	484	57.6	294	63.9	73.6	—
14年3月期(実績)	2,046	40.7	644	33.1	393	33.7	98.4	—
15年3月期(会社予想)	2,611	27.6	740	14.9	476	21.1	111.3	—

※株式分割を14年2月(1株→100株)と8月(1株→200株)に実施。13年3月期、14年3月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
13年3月期	200	1,454	683	10	170.8	47.0	54.9
14年3月期	20,000	2,054	1,076	10	269.2	52.4	44.7

※13年3月期および14年3月期のBPSは遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	オフィス梶本	1,600,000	40.00
2	梶本 雄介	1,400,000	35.00
3	梶本 幸世	615,400	15.39
4	梶本 翔太朗	120,000	3.00
4	梶本 遼次朗	120,000	3.00
6	加藤 綾子	60,000	1.50
7	アルファポリス従業員持株会	44,600	1.12
8	大久保 明道	40,000	1.00

経営陣

	役職	氏名
	代表取締役社長	梶本 雄介
取締役	編集部部长	加藤 綾子
取締役	管理部部长	大久保 明道
取締役		冨永 博之
常勤監査役		落藤 隆夫
監査役		池田 信彦
監査役		天野 良明

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO（Initial Public Offering）：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者
登録番号：関東財務局長（金商）第 44 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会